2025 年 3 月 2 日

耳鼻咽喉科・頭頚部外科に、過去に通院・入院された患者さんへ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

［研究課題名］　耳小骨奇形において内視鏡下耳科手術の有効性を調べる後ろ向き研究

［研究機関の長］　香川大学医学部長

［研究責任者名・所属］　宮下　武憲・耳鼻咽喉科学

［研究の目的］

耳小骨奇形の患者さんに対して、日常診療で行われている鼓室形成術（内視鏡下耳科手術）をうけられた方の診療情報を利用し、内視鏡下耳科手術では手術の傷がより小さく、聴力も良いかどうかを調査することで耳小骨奇形の治療法の向上に役立てるため。

［研究の方法］

〇対象となる患者さん

耳小骨奇形の患者さんで、2010 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日の間に、耳鼻咽喉科・頭頚部外科に通院・入院された方

〇利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（聴力検査、耳内視鏡所見、CT 検査等）

［研究組織］

香川大学医学部耳鼻咽喉科学　宮下 武憲

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

［連絡先・相談窓口］

香川県木田郡三木町池戸 1750-1
香川大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頚部外科　　担当医師　宮下　武憲
電話　087-891-5656　　FAX　087-891-2215